

必ずや他の人々の体の中にも
住んでいるに違いない

魂は 全人類に行き渡るには
確かに 少なすぎる

我思う氏(パン・コギト)は運命と和解する
それ以外に出口はない

せめてこれだけは言おうと努める
「ぼくの魂は ぼくのものだ」

魂のことを 愛情をこめて想う
魂のことを 思いやりをこめて想う

それで魂が 思いがけず
姿を現わすとき
「お帰りなさい」
の言葉をもって迎えはしない

ただ横目で見ていただけ
魂が鏡の前に座って
もつれた 白くなった
髪をくしけずるのを

ズビグニェフ・ヘルベルト(1924-98) ポーランドの詩人、エッセイスト、劇作家。第二次世界大戦中、国内軍のレジスタンス活動に参加。1950年代に詩を出版しはじめたが、間もなく自分の意思で政府公認の出版物に書くのをやめ、80年代に主に地下出版で発表を再開。戦後ポーランドの反体制派詩人を代表し、最も有名で最も数多く(38カ国語に)翻訳された作家の一人で、何度もノーベル賞候補に挙げられた。(en.wikipedia より)

photo: Bohdan Majewski / Forum, 1974

第 33 回定例総会議案

(議長 村田謙)

第 1 号議案 2019 年度(2018.9-2019.8)活動報告
について(小笠原正明)

1.《第 32 回定例総会》、豊平館、2018 年 11 月 11
日(日:ポーランド独立回復 100 周年記念日)16:00
~20:00、参加者:総会 25 人、懇親会 日本人
40 人、ポーランド人&家族 21 人

2.例会

(1)《第 87 回例会》ポーランド名画ビデオ鑑賞会
2019、札幌エルプラザ 4F 大研修室、2019 年 2
月 20 日(水)18:00~22:00『大理石の男』1977
アンジェイ・ワイダ監督&懇談会、司会:佐藤晃一、
参加者約 30 人

(2)《第 88 回例会》「樺太時代の忘れ物」ポーランド
への誘い~プロニスワフ・ピウスツキ没後 100 年
記念行事報告、講演:尾形芳秀、朗読:熊谷敬子、
聞き手:松山莞太;國井星太、札幌エルプラザ 4F
大研修室、2019 年 3 月 3 日(日)13:30~16:30、
参加者約 60 人

(3)《第 89 回例会》プロニスワフ・ピウスツキ没後
100 年記念講演の集い(2)~日本・ポーランド国
交樹立 100 周年記念、講師:井上紘一「プロニ
スワフ・ピウスツキの生涯と仕事」、新井藤子「日
本で取り組まれてきたプロニスワフ・ピウスツキ研
究の系譜」、北大学術交流会館第4会議室、
2019 年 3 月 16 日(土)13:30~16:30、共催:
北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター、ポ
ーランド広報文化センター、後援:ポーランド大
使館、(公財)アイヌ民族文化財団、参加者約 40 人

(4)《第 90 回例会》朗読と交流の会:午後のポエジ

ア 9~私のポーランド~日本・ポーランド国交樹
立 100 周年記念、北大クラーク会館 3F 大集会
室 2、2019 年 6 月 1 日(土)14:00~17:00①ポ
ーランドの絵本の紹介や古今の詩の朗読②語り
とピアノ演奏、ギターと歌、スライドショー、劇、み
んなで弾いて歌って踊ってなど、共催:ポーラン
ド広報文化センター、後援:札幌国際プラザ

(5)《第 91 回例会》ポーランド名画ビデオ鑑賞会
2019-2、札幌エルプラザ 4F 大研修室、2019 年
7 月 3 日(水)18:30~21:20トーク/作品とその背
景:三浦洋&『カティンの森』2007 アンジェイ・ワイ
ダ監督&懇談会、参加者約 35 人

4.会誌 POLE No.95 (2018.9.15), No.96
(2019.1.31), No.97 (5.1)発行

5.運営委員会 2019 年度①2018.10.4
②2019.1.29 ③4.22 ④7.29

6.共催・後援・協力事業

(1)〈後援〉松井亜樹ソプラノリサイタル~ドームラ奏
者アンドレイ・クガエフスキー氏をお迎えして、ふ
きのとうホール、2018 年 9 月 21 日(金)19:00~

(2)〈協力〉プロニスワフ・ピウスツキに関するコミック:
ラファウ・ゴシェニエツキ画 2018 年 10 月

(3)〈後援〉徳田貴子ピアノリサイタル、ザ・ルーテル
ホール、2018 年 10 月 28 日(日)19:00~

(4)〈後援〉北濱佑麻&徳田貴子ピアノデュオコンサ
ート~アメリカの風を感じて...、Kitara 小ホール、
2019 年 1 月 23 日(水)19:00~21:00

(5)《共催》さっぽろ雪まつり第 46 回国際雪像コンク
ールにザブジェ市から彫刻家コツランガ氏をリー

- ダーとする Team Snow Art Poland が参加、大通会場 11 丁目国際広場、2019 年 2 月 3～7 日 (日～木)
- (6)〈後援〉NPO 法人まざるか北海道第 8 回東日本大震災被災者支援コンサート～私たちは忘れない!～日本ポーランド国交樹立 100 周年に因み～ピアノ:遠藤郁子、光塩学園天秘ホール、2019 年 3 月 9 日(土)14:46～
- (7)〈後援〉ポーランド映画祭 2019 in 札幌、札幌市民交流プラザ 3F クリエイティブスタジオ、2019 年 4 月 13 日(土)10:25～15:15①B・ピウスツキの紹介:井上紘一&『ピウスツキ・ブロニスワフ～流刑囚、民族学者、英雄』2016 W・チェホフスキ監督&♪アイヌ音楽(トンコリ)ライブ演奏: OKI ②『イマジン』2012 アンジェイ・ヤキモフスキ監督 ③『チェコ・スワン』2015 アレクサンドラ・テルピンスカ監督、共催:ポーランド広報文化センター
- (8)〈後援〉北大祭 2019 ポーランド料理テント Polski Namiot、北大総合博物館前、2019 年 6 月 7～9 日(金～日)、主催:北大ポーランド人留学生会
- (9)〈後援〉日本ポーランド国交樹立 100 周年記念公演 遠藤郁子ピアノ・リサイタル、Kitara 小ホール、2019 年 8 月 23 日(金)19:00～
- (10)〈後援〉日本アレンスキー協会創立 10 周年記念講演会&コンサート、Kitara 小ホール、2019 年 8 月 25 日(日)14:00～17:30
7. 会員動向(2019 年度)入会 10 人、退会 4 人 (2019.9.1 現在)会員数 98 人

- 第 2 号議案 2019 年度収支決算報告および会計監査報告について(園部真幸・稲川和幸・野村信史)別紙参照
- 第 3 号議案 2020 年度(2019.9-2020.8)役員等(案)について(安藤厚) **新任**
- (会則第 6 条に基づく役員)
- 会長:安藤厚
- 副会長:小笠原正明、霜田千代磨
- 運営委員:新井藤子、安藤むつみ、氏間多伊子、熊谷敬子、小林暁子、小林浩子、坂田朋優、佐々木保子、霜田英磨、園部真幸、高橋健一郎、塚本智宏、中島洋、松井亜樹、松山敏、水田香、ラファウ・ジェプカ、アグニェシュカ・ポヒワ
- 事務局長:小笠原正明
- 監査委員:稲川和幸、嵩文彦
- (会則第 15 条に基づく事務局、会誌編集委員会)
- 事務局:(事務局長)小笠原正明、(副事務局長・会計)園部真幸、(渉外)ラファウ・ジェプカ、(催物)氏間多伊子、(同)熊谷敬子
- 会誌編集委員会:氏間多伊子、熊谷敬子、塚本智宏、松山敏、ラファウ・ジェプカ
- (会則第 16 条に基づく東京事務所)
- 東京事務所:(所長)霜田英磨、(副所長)熊倉ハリーナ
- 第 4 号議案 2020 年度活動計画について(小笠原正明)
- 1.《第 33 回定例総会&懇親会》、豊平館、2019 年 10 月 12 日(土)15:30～16:30 総会 1F 下の広間、17:30～19:30 懇親会 2F 広間
- 【11 ページ下につづく】

2020年度 会計予算書(自2019年9月1日～至2020年8月31日) (単:円)				参考
【収入の部】	前年度決算	予 算	備 考	2018決算
会 費	264,500	255,000	3千円×85人(納入率85%)	238,500
寄付金	68,000	40,000	2017年度実績程度(2018/19年度は特例)	98,037
雑収入	140,002	10	貯金利子	2
小 計	472,502	295,010		336,539
前年度繰越金	153,552	293,113	2019.9実績	376,077
合 計	626,054	588,123		712,616
【支出の部】				
事業費	103,529	100,000	総会・懇親会4万、例会4回	173,333
連絡費	105,313	100,000	ポーレ発送等(2.5万×3号)、その他DM2.5万	106,016
編集費	73,995	60,000	ポーレ印刷費等(1.5万×3号)、その他チラシ等1.5万	31,432
会合費	19,872	25,000	運営委員会他(5回)	22,997
事務費	24,832	25,000	用紙、文具、コピー他(前年度実績程度)	75,664
雑費	5,400	5,000	HP経費(前年度実績程度)	9,622
予備費	0	273,123		140,000
小 計	332,941	588,123		559,064
次年度繰越金	293,113	0		153,552
合 計	626,054	588,123		712,616
演奏部会基金			備 考	
前期繰越金	34,697	71,767		34,697
特別会計より繰入	37,070	0		0
利息(北洋銀行)	0	0		0
合 計	71,767	71,767		34,697

2019年度 収支決算書(自2018年9月1日～至2019年8月31日) (単:円)

【収入の部】	予 算	決 算	備 考
会費	240,000	264,500	全額(3千円×98人)の90%
寄付金	40,000	68,000	
雑収入	140,010	140,002	貯金利子+2018助成金立替分14千入金
小 計	420,010	472,502	
前期繰越金	153,552	153,552	ゆうちょ銀行
合 計	573,562	626,054	
【支出の部】			
事業費	100,000	103,529	32総会40千、87例会大理石の男14千、88例会尾形7千、89例会ピウスツキ11千、91例会カティン13千、33総会19千
連絡費	85,000	105,313	郵送・はがき・切手
編集費	45,000	73,995	POLE95-97・例会チラシ印刷
会合費	25,000	19,872	運営委員会4回
事務費	20,000	24,832	トナー9千、封筒7千、ラベルシール4千、用紙3千、コピー2千
雑費	5,000	5,400	HP経費5千、振込手数料
予備費	293,562	0	
小 計	573,562	332,941	
次期繰越金	0	293,113	ゆうちょ銀行
合 計	573,562	626,054	
演奏部会基金	【収入の部】	【支出の部】	備 考
前期繰越金	34,697	0	
特別会計より繰入	37,070	0	記念演奏会(2018)より入金2018.10.5
利息(北洋銀行)	0	0	
合 計	71,767	0	次年度へ繰越
特別会計			
1. 雪像チーム			
助成金	100,000	100,000	ポーランド大使館より(交通費・食費補助)
2. ポエジア9			
ポエジア経費		50,059	飲食費40千、機器レンタル3千、印刷3千、郵送2千、雑
一般会計より補助	59		
助成金	50,000		ポーランド広報文化センターより
3. 北大祭テント			
助成金	100,000	100,000	ポーランド広報文化センターより(レンタル費、テント登録費)

会計の監査にあたり、関係書類及び通帳を照合した結果、適正に処理されていることを確認しましたのでここに報告します。

2019年9月27日

監査委員 野村 信史

2019年9月27日

監査委員 稲川 和幸

2. 例会など

- (1) ①講演会「二風谷アイヌ文化博物館特別展の見どころ」講師:長田佳宏氏ほか、札幌エルプラザ 4F 第3研修室、2019年11月6日(水)18:30～
②二風谷博物館特別展見学ツアー、11月17日(日)9:00 札幌発、特別展+井上紘一氏講演とドキュメンタリー映画『Ainu | ひと』のつどい、19:00 札幌着
- (2) ポーランドサロン(1)「ポーランドってどんな国?」講師:ラファウ・ジェブカ氏、札幌エルプラザ 4F 大研修室 C、2019年11月29日(金)14:00～

(3) ポーランド名画ビデオ鑑賞会

(4) レクチャーコンサート、2020年3月

(5) 第10回朗読会「午後のポエジア」2020年5月

3. 会誌 POLE No.98 (2019.9), No.99 (2020.1), No.100 (2020.5)

4. オンライン広報の強化(Facebook、Twitter)

5. その他の後援・協力依頼には随時対応

第5号議案 2020年度予算(案)について(園部真幸) 別紙参照

【出席会員 16名、全議案承認。2019/10/12】